



2025年5月15日

各位

会社名 不二ラテックス株式会社  
代表者名 代表取締役社長 近藤 安弘  
(コード: 5199 東証スタンダード市場)  
問合せ先 取締役上席執行役員  
管理本部長 金原 辰弥  
(TEL 03-3293-5686)

### 2025年3月期通期業績予想数値と実績値との差異および剰余金の配当に関するお知らせ

2025年2月6日に公表いたしました2025年3月期(2024年4月1日~2025年3月31日)の通期業績予想数値と、本日公表の実績値に差異が生じました。また、本日開催の当社取締役会において、2025年3月31日を基準日とする剰余金の配当について決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 2025年3月期通期業績予想数値と実績値との差異について

##### (1) 通期連結業績予想数値と実績値との差異(2024年4月1日~2025年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	7,169	182	146	212	167.22
今回実績(B)	7,198	208	170	298	235.19
増減額(B-A)	29	26	24	86	
増減率(%)	0.4	14.6	17.1	40.6	
(ご参考)前期実績 (2024年3月期)	7,508	439	382	289	228.42

##### (2) 通期個別業績予想数値と実績値との差異(2024年4月1日~2025年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	7,050	144	211	166.43
今回実績(B)	7,079	167	297	234.59
増減額(B-A)	29	23	86	
増減率(%)	0.4	16.2	40.9	
(ご参考)前期実績 (2024年3月期)	7,379	369	283	223.35

### (3) 差異の理由

売上高については予想通りに推移しましたが、主に精密機器事業における利鞘の厚い製品の売上構成比が高くなったこと、および期末在庫評価減が想定よりも少額となったことから売上総利益が改善し、連結営業利益は予想比で 26 百万円の増益、経常利益は同 24 百万円の増益となりました。

また、株式売却にあたり売却価格が変動したことにより特別利益計上額が増加したこと、および栃木工場の移転に伴う対応費用が想定よりも少額となったことで特別損失計上額が減少したことにより、連結税金等調整前当期純利益は 74 百万円増益となり、法人税等の負担が減少した結果、連結当期純利益は予想比で 86 百万円上回り、298 百万円となりました。

なお、個別の業績につきましても連結と同様の理由によるものです。

## 2. 剰余金の配当について

### (1) 配当の内容

	決 定 額	直近の配当予想 (2025 年 2 月 6 日発表)	前期実績 (2024 年 3 月期)
基準日	2025 年 3 月 31 日	同左	2024 年 3 月 31 日
1 株当たり配当金	78 円 00 銭	76 円 00 銭	50 円 00 銭
配当金総額	98 百万円	—	63 百万円
効力発生日	2025 年 6 月 26 日	—	2024 年 6 月 27 日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

### (2) 理由

当社は、株主の皆様に対する利益還元を最重要経営課題と位置付け、継続的かつ安定的な配当を目指しておりますが、中長期的に当社株式を保有いただく株主の皆様に対する利益還元強化の姿勢を明確に示すため、毎期の配当額を「連結株主資本配当率（DOE）2.8%以上を目安に決定する」方針に変更する旨を 2025 年 2 月 6 日に公表いたしました。

上記方針に基づき、2025 年 3 月期の通期連結業績を踏まえ、期末配当を当初予想の 1 株当たり 76 円から 2 円増額し、1 株当たり 78 円といたします。

以 上